



LabelMark™

LABELING SOFTWARE

プログラムのインストール

LabelMark 5.0 のプログラムは、ソフトウェアパッケージに添付の DVD からインストールされます。

LabelMark 5.0 のプログラムを DVD からインストールするには：

1. DVD をコンピュータの DVD ドライブに挿入します。

インストールプログラムが自動的に起動します。

2. 画面の手順に従います。

LabelMark 5.0 のプログラムを電子データで購入される場合は、プログラムファイル、ライセンス情報とシリアル番号、およびインストール手順が電子メールで送付されます。これらの手順に従って LabelMark 5.0 のインストールを行います。

注

印刷をするには、お使いのプリンタのドライバを更新する必要があります。

プログラムの登録

プログラムの登録をオンラインで行ってください (www.bradycorp.com/register)。

2 | プログラムの起動

プログラムの起動

LabelMark 5.0 のプログラムを起動するには：

1. デスクトップのスタートボタンをクリックします。
2. プログラム > Brady > LabelMark の順に選択します。

または、

デスクトップアイコンが作成されている場合は、アイコンをダブルクリックします。

3. [新規作成 / 開く] 画面で、パート番号を選択し [OK] をクリックします。



図 1. [新規作成 / 開く] 画面

アプリケーションウィンドウ

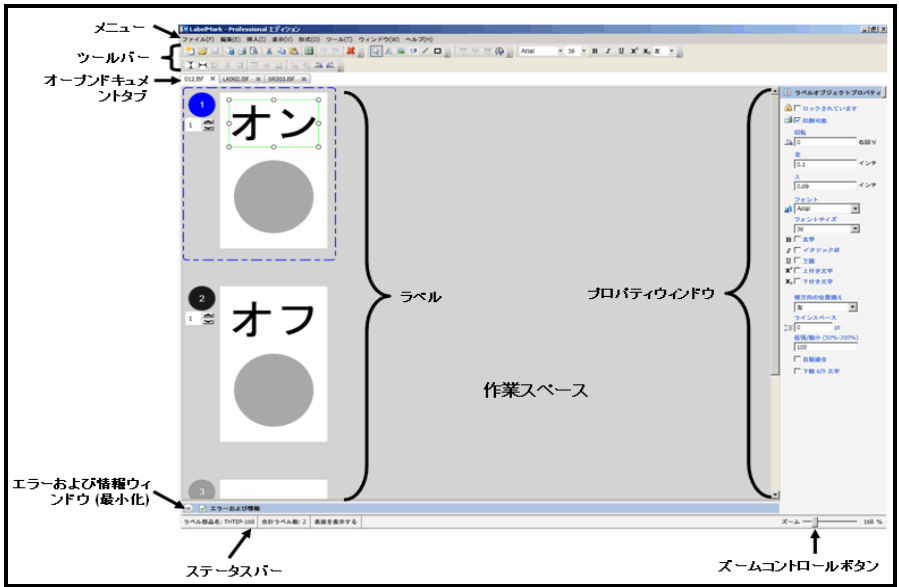














図2. 作業スペースウィンドウ

ウィンドウの構成項目

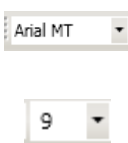





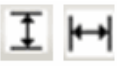


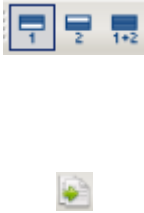


ウィンドウの構成項目	説明
メニュー	メニューには、LabelMark プログラムで利用可能な機能やコマンドが表示されます。
ツールバー	ボタン上に表示されるメニューのショートカットをまとめたものです。ツールバーには、標準的な Windows のアプリケーションコマンドおよび LabelMark ソフトウェア固有のコマンドが表示され、ラベル作成タスクの処理が可能です。
ステータスバー	ステータスバーは作業スペースウィンドウの最下部にあり、作業中のラベルとメディアに関する情報が表示されます。ステータスバーには、選択したラベルのパート番号と現在のファイル内のラベル数の合計が表示されます。
作業スペース	画面の大部分を占めるスペースで、作業中のラベルファイルと同時に管理対象のカスタムパート、スキーム、お気に入りなどの LabelMark の機能も表示します。
プロパティウィンドウ	プロパティウィンドウは作業スペースウィンドウの右側にあり、作業中のラベルの構成項目に対するフォーマット対象の機能が表示されます。
ドキュメントタブ	開いているファイルや機能画面の名称を表示します。ファイルが新規でまだ保存していない場合は、未保存のファイルは「タイトルなし」と認識されます。
ズームコントロール	ズームはラベル、テンプレート、カスタムパートの編集に利用でき、ボタンを左または右にドラッグするとラベル文書をズームインまたはズームアウトすることができます。ズームの拡大縮小率は、25% から 800% の間です。

ツールバー

標準

ボタン	機能	ボタン	機能
	保存してあるラベルファイル、テンプレート、またはジョブを開きます。		ラベルファイル、テンプレート、またはジョブを作成します。
	ラベルファイル、テンプレート、またはジョブを保存します。		LabelMark で現在利用可能なプリンタの情報を表示します。
	ラベルファイルまたはテンプレートをプリンタに送信します。		ラベルファイルまたはテンプレートのプレビューを印刷する前に表示します。
	ほかのラベル、または同一ラベルの別の場所に配置するためにラベルから要素を切り取ります。		ラベル上に要素のコピーを作成します。
	別のラベル、または同一ラベルの別の場所に、切り取ったまたはコピーした要素を貼り付けます。		一つ前の操作を元に戻し、ラベルや文書に操作を行う前の状態に戻します。
	一つ前の操作をやり直し、ラベルや文書を Undo 操作を行う前の状態に戻します。		ラベルから要素、またはラベルファイルからラベルを完全に削除します。

書式

ボタン	機能	ボタン	機能
	テキスト要素に対するフォント（書体）、フォントサイズを選択します。		テキスト要素に対する太字、斜体、下線のフォントの属性です。
	テキスト要素の境界内でのテキストの横方向の行揃え（左、中央、右）です。		縦方向のテキストの整列で、ラベル上の要素を互いに縦方向に（上、中央、下）整列するのに使用します。
	横方向のテキストの整列で、ラベル上の要素を互いに横方向に（左、中央、右）整列するのに使用します。		回転 ラベル上の要素を、一度に90度左または右方向に回転します。
	〔中央（縦/横）に揃える〕により、要素をラベルの境界に対し縦方向または横方向の中央に揃えます。		〔前面に移動/背面に移動〕により、重なっている要素の再配置をしてすべてのレイヤーが見えるようにします。
	ラベル表示を 90 度、180 度、または 270 度で回転させて、印字を回転したオブジェクトの追加を可能にします。ラベル表示を回転しても、ラベル上のデータは回転しません。		両面ラベルの表面、裏面、または両面を表示する際に使用します。両面ラベルを使用する場合のみ利用できます。 両面ラベルの片面から他方の面にデータを複製します。
	ハイライトされた文字を上付き文字書式にして、テキストの行のやや上部に表示されるようにします。		ハイライトされた文字を下付き文字書式にして、テキストの行のやや下部に表示されるようにします。

操作








ボタン	機能	ボタン	機能
	<p>選択ツール ラベル上の要素を選択し、ハンドルを要素の周囲に配置して選択した要素を表示します。</p>		<p>テキストツール ラベル上にテキストを入力するのに使用します。 (「グラフィックラベルデザインを許可する」が有効でない場合、ラベルは自動的にテキストモードになります。)</p>
	<p>イメージツール ラベル上にグラフィックを挿入するのに使用します。(「グラフィックラベルデザインを許可する」を有効にしている必要があります。)</p>		<p>バーコードツール ラベル上にバーコードを挿入するのに使用します。(「グラフィックラベルデザインを許可する」を有効にしている必要があります。)</p>
	<p>ラインツール ラベル上に横線、縦線、斜線を引くのに使用します。 (「グラフィックラベルデザインを許可する」を有効にしている必要があります。)</p>		<p>矩形ツール ラベル上に正方形または矩形を描画するのに使用します。(「グラフィックラベルデザインを許可する」を有効にしている必要があります。)</p>















ナビゲーション










マウス





機能	ボタン操作	説明
選択	左クリック	ラベルの要素またはラベル自体を選択します。
コンテキストメニュー	右クリック	選択した要素またはラベルに利用可能なコンテキストメニューを表示します。
不連続項目の複数選択	CTRL + 左クリック	一つ以上のファイルの不連続項目の選択に使用します。(不連続とは、互いに隣り合わない要素またはラベルを示します。)
連続項目の複数選択	SHIFT + 左クリック	連続するラベルの範囲を選択するのに使用します。(連続とは、互いに隣り合うラベルを示します。)この機能は要素には適用されません。
ドラッグアンドドロップ / 移動	左ボタンによるドラッグ	選択したラベルの要素をラベル内に移動します。 選択した要素のハンドルの一つにマウスを合わせると、要素のサイズを変更します。
投げ縄ツール	左ボタンによるドラッグ	マウスが選択した項目に合っていない場合、複数の項目を選択します。(詳しくはユーザーマニュアル 34 ページの「複数要素の選択」を参照してください。)

カーソルの移動

機能	キー	説明
次へ移動		ファイル内の次のラベルに移動します。
前へ移動		ファイル内の前のラベルに移動します。
上にスクロール		複数のラベルファイル内で、一つのラベルの行を上スクロールします。
下にスクロール		複数のラベルファイル内で、一つのラベルの行を下スクロールします。
最初へ移動		<ul style="list-style-type: none"> ファイル内の第一ラベルに移動します。 テキスト要素内では、テキストのラインの最初の部分に移動します。
最後へ移動		<ul style="list-style-type: none"> ファイル内の最終ラベルに移動します。 テキスト要素内では、テキストのラインの最後の部分に移動します。
上に移動		<ul style="list-style-type: none"> 複数のラベルファイル内でラベルを選択すると、上のラベルに移動します。 ラベルの要素上では、現在の要素上の要素を選択します。 最後のラベル要素上では、上のラベルに移動し、移動したラベルの最下部の要素を選択します。
下に移動		<ul style="list-style-type: none"> 複数のラベルファイル内でラベルを選択すると、下のラベルに移動します。 ラベルの要素上では、現在の要素下の要素を選択します。 最後のラベル要素上では、下のラベルに移動し、移動したラベルの最上部の要素を選択します。

機能	キー	説明
左へ移動		<ul style="list-style-type: none"> 複数のラベルファイル内でラベルを選択すると、左のラベルに移動します。 ラベルの要素上では、現在選択している要素の左の要素を選択します。 左上のラベル要素上では、左のラベルに移動し、移動したラベルの最右部の要素を選択します。
右へ移動		<ul style="list-style-type: none"> 複数のラベルファイル内でラベルを選択すると、右のラベルに移動します。 ラベルの要素上では、現在選択している要素の右の要素を選択します。 最右部のラベル要素上では、右のラベルに移動し、移動したラベルの最左部の要素を選択します。
要素を上にはずらす	 + 	選択したラベルの要素を1グリッド単位分上にはずらします。
要素を下にはずらす	 + 	選択したラベルの要素を1グリッド単位分下にはずらします。
要素を左にはずらす	 + 	選択したラベルの要素を1グリッド単位分左にはずらします。
要素を右にはずらす	 + 	選択したラベルの要素を1グリッド単位分右にはずらします。
移動	 + 	[ラベルに移動] ダイアログボックスを起動し、特定のラベルに移動します。
検索	 + 	[検索] ダイアログボックスを起動し、ラベルファイル内の特定のテキストを検索します。

機能	キー	説明
次を検索		検索済みのテキストに対して次の検索をします。
検索と置換		[検索置換] ダイアログボックスを起動し、検索済みのテキストを別のテキストで置換します。
要素をすべて選択		ラベル上の要素をすべて選択します。
ラベルをすべて選択		ラベルファイル内のラベルをすべて選択します。
現在の操作をキャンセル		現在の操作をキャンセルし、コンテキストメニューまたはダイアログボックスもキャンセルします。
クリップボードへのコピー		選択した要素またはラベルをコピーし、クリップボードへコピーを置きます。
クリップボードへの切り取り		選択した要素またはラベルをエディタから削除し、クリップボードへ置きます。この操作は [元に戻す] / [やり直し] に対応しています。
クリップボードへの貼り付け		クリップボードの内容を選択したラベルに貼り付けます。この操作は [元に戻す] / [やり直し] に対応しています。
元に戻す		最後の操作を元に戻します。要素またはラベルを、最後の操作を行う前の状態に戻します。

機能	キー	説明
やり直し	 + 	「元に戻した」一つ前の操作をやり直します。要素またはラベルを、[元に戻す]が操作する前の状態に戻します。
コマンドマルチプライヤー	 + 	[コマンドマルチプライヤー] ダイアログボックスを起動します。ラベル全体のオブジェクトまたは内容をコピーし、コピーした項目を指示通りの回数貼り付けます。(詳しくはユーザーマニュアルの 73ページ 「データバインド(リンク)オブジェクト」を参照してください。)

ラベルナビゲーション



ラベルの単一表示では、[ラベルナビゲーション]ボタン([ステータスバー]の右側)を使用して特定のラベルにアクセスします。





ファイル内の特定のラベルに移動するには：

1. ラベルナビゲーションの番号付のフィールドの現在の番号をハイライトします。
2. 移動先のラベル番号を入力してください。
3. [Enter] を押します。

次または前のラベルに移動するには：

1. [次へ]  または [前へ]  をクリックします。

ファイル内の最初または最後のラベルに移動するには：

2. [最後へ移動]  または [最初へ移動]  をクリックします。

クイックズーム


ズーム用のコントロール目盛がステータスバーの右端に表示されます。ラベルファイルのズーム率を素早く変更するには：



1. サイズを大きくするには、ズーム用のコントロールボタンを目盛の右方向にドラッグします。
2. サイズを小さくするには、ズーム用のコントロールボタンを目盛の左方向にドラッグします。

テキストの追加

ラベルにテキストを追加するには(「グラフィックラベルデザインで開く」が有効):

1. テキストを追加するラベルをクリックします。
2. [操作] ツールバーの[テキスト]  ボタンをクリックします。マウスポインタがI型になり、テキストの入力が可能になります。
3. テキストを入力する場所でマウスをクリックします。
4. テキストを入力します。

入力中のテキストの周りに境界線が表示されます。この境界線は、テキストの行を示しています。

5. テキストの入力が終了したら、画面の任意の場所をクリックして入力行の境界線を削除します。

注

要素を選択すると(すなわち、ハンドルまたは入力行の境界線の表示)、要素のプロパティを表示します。プロパティボックスを使用し書式の再設定を行います。

テキスト要素の編集

テキスト要素にテキストを追加または削除するには:

1. テキスト要素をダブルクリックしてテキスト文字列にアクセスします。

テキスト行の境界線が再表示され、テキスト文字列の最初の部分でカーソルが点滅します。

テキスト文字列にテキストを追加するには:

2. テキストを入力する場所のテキスト文字列でマウスをクリックします。
3. テキストを入力します。

テキスト文字列にアクセス後に文字を削除するには:


4. 削除する部分の左側または右側でマウスをクリックします。
5. カーソルの右側の文字を削除するには[削除]キーを押します。カーソルの左側の文字を削除するには[バックスペース]を押します。

テキスト文字列を終了するには:

6. ラベルの任意の場所をクリックします。

イメージの追加

イメージをラベルに追加するには：

1. [操作] ツールバー上のイメージボタン  をクリックします。
マウスは十字型 (十) に表示されます。
2. イメージ用マウスアイコンをドラッグして、イメージを表示するフレームを描画します。
3. 表示される [開く] ダイアログボックスで、ディレクトリを参照して使用するイメージを検索します。
4. イメージのリストで使用するイメージをクリックした後、[開く] をクリックします。
描画したフレームにイメージが埋め込まれます。


イメージのサイズ変更

フレーム内にイメージが置かれている場合、フレーム付きのイメージの周囲に一連の「ハンドル」が表示されます。

1. マウスをハンドルの一つに置きます。
2. マウスをドラッグしてイメージを拡大または縮小します。(イメージの方向にドラッグすると縮小、イメージから離れる方向にドラッグすると拡大します。)


イメージの移動

イメージを他の場所に移動するには：

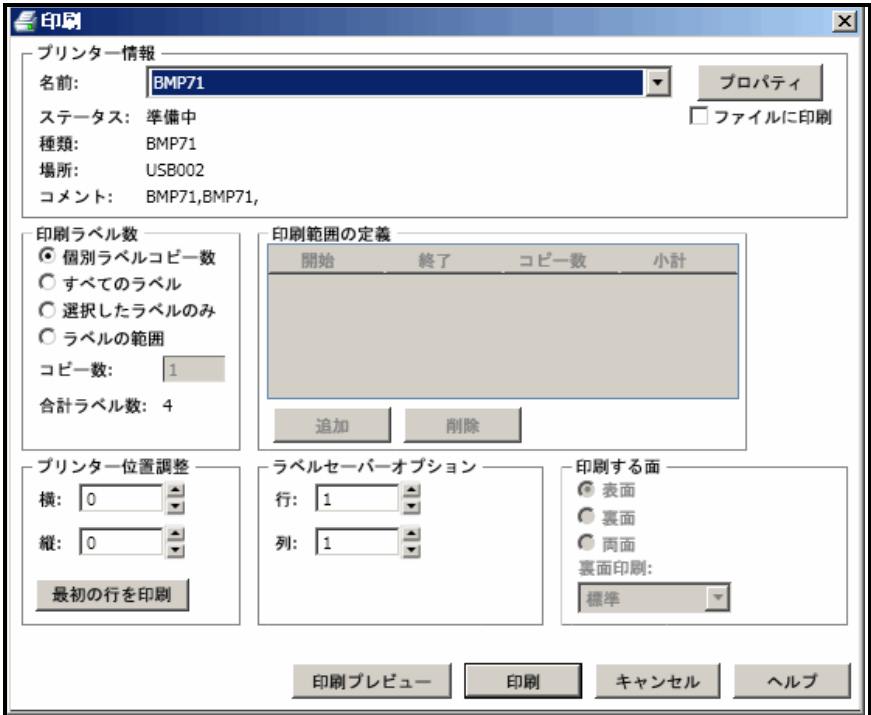
1. イメージをクリックしてハンドルを表示します。
2. イメージの境界の内側 (ハンドルではなく) にマウスを置き、イメージを新しい場所にドラッグします。イメージの内側のマウスは十字型  に表示されます。
3. イメージからハンドルを削除するには、画面の任意の場所をクリックします。


ファイルの印刷

ファイル内のラベルファイルを印刷するには：

1. [印刷]  をクリックします。


[印刷] ダイアログボックスが表示されるので (プリンタの変更が可能)、印刷する特定のラベルを選択、または印刷する部数を指定します。



2. [印刷]  をクリックします。

ファイルの保存

後に使用するファイルと画面のラベルファイルを保存するには：

1. [保存]  アイコンをクリックします。
2. 通常の Windows の手順を使用して、ファイルを保存するディレクトリを指定します。
3. 「ファイル名 :」のフィールドで、保存するラベルファイルの下にファイル名を入力します。
4. [保存] をクリックします。

ファイル名が既に存在する場合、以前のファイルをこの名称で上書きするかどうかのメッセージが表示されます。

5. 上書きするには、[はい] をクリックします。
または、
[いいえ] をクリックして画面のメッセージを削除し、ファイル名入力用ボックスに戻ります。
6. 別のファイル名を入力、または別のディレクトリを選択するには、上記のステップ 2 から 4 を繰り返します。

ファイルを保存すると、保存したファイルを表示したままエディタに戻ります。

保存したファイルを画面から削除するには：

7. [ラベル名] タブの [X] をクリックします。
または、
[ファイル]>[アクティブタブを閉じる]の順に選択します。



Brady Worldwide Inc.

6555 West Good Hope Road
Milwaukee, WI 53223 U.S.A.
Telephone: 414-358-6600 USA Domestic
Facsimile: 414-438-6958

Websites

USA: www.bradyid.com.

Canada: www.bradycanada.com

Mexico: www.bradylatinamerica.com

Asia: www.bradycorp.com

Europe: www.bradyeurope.com